

さいたま市障害者社会参加推進事業
＝平成26年度 障害者家族教室＝

災害から障害者の生命を守る！！

～それはすべての人々の生命を守ることにつながる～

☆東日本大震災から3年半が過ぎましたが、被災地では今も仮設暮らしや、仮設の施設での生活を強いられている人たちが少なくありません。

当時、被災地がどのような状況であったのか。その中で、障害者の生命を守るためにどのように活動してきたのか。その体験から学び、災害時に障害者の生命をどう守るかをみんなで考えましょう。



1. 日時 平成26年12月18日(木) 10:00～12:30
2. 会場 埼玉県障害者交流センター ホール
3. 第1部 JDF制作の映画「生命(いのち)のことづけ」
～死亡率2倍 障害のある人たちの3.11～

4. 第2部

講演＝「被災地支援の報告」

災害時、障害者の生命(いのち)を守るために
～その実態に学び、私たちにできることを考える～

講師＝郡 信子 (こおり のぶこ) 氏

(南相馬市 市民活動サポートセンター
「ディさぽーと ぴーなっつ」 所長)

意見交換

☆OHP要約筆記と手話通訳が付きます。

☆参加費・・・無料 ☆定員・・・約60名(当日先着順)

◎主催 ・さいたま市 ・さいたま市障害者社会参加推進センター

・さいたま市障害者協議会

・障害者(児)の生活と権利を守るさいたま市民の会

◎問合せ ・さいたま市障害者協議会……Tel 048 - 653 - 7271 Fax 048-653-7341

・さいたま市保健福祉局福祉部障害福祉課……Tel 048-829-1308

・障害者(児)の生活と権利を守るさいたま市民の会……Tel/Fax 048-653-9239



©さいたま市